

2023~2024年度
国際ロータリーテーマ



UEDA EAST

上田東ロータリークラブ

第2600地区 東信第2グループ 創立1978.6.14

世界に希望を生み出そう

WEEKLY REPORT

SEPTEMBER.20.2023 第2078回

会長/上原 達 幹事/松山賢太郎 会報委員長/玉井権太郎

例 会：毎週水曜日 午後12:30 ~1:30

会 場：上田東急REIホテル

事務局：上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F
TEL 0268-21-3500 FAX 0268-21-3501

U R L : <http://www6.ueda.ne.jp/~uedaeast/rc/>
E-mail : uedaeast-rc@po6.ueda.ne.jp

折井正明ガバナー公式訪問

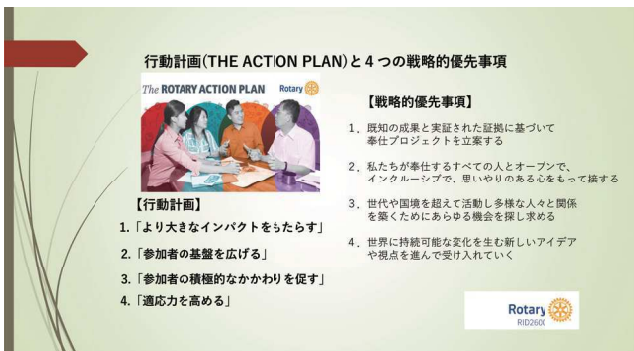


国際ロータリー第2600地区
折井 正明ガバナー

— 公式訪問でご来会されたガバナーを拍手でお迎えしました。上田六文銭RCとの合同例会です。—



ゴードン・マッキナリー会長は、1月に開催された国際協議会で「世界に希望を生み出そう」という2023-24年度のRIテーマを発表しました。そして、世界に希望を生み出すために重要な方法は平和に重点的に取り組むことであり、過去1年間、ロシア軍による侵攻を受けたウクライナの人びとを支援するためにロータリー会員が行動してきたことに言及し、平和に重点的に取り組むことを通じて世界に希望を生み出すことを年度のテーマとしました。(中略) また、これまでのアイデアや取り組みを継続し前進させることの重要性を強調しました。さらに、新型コロナウイルスの世界的流行などによって深刻化しているメンタルヘルスの問題の影響を受けている人たちにも、希望を与えるべきだと述べました。



行動計画 (THE ACTION PLAN)

そして四つの戦略的優先事項の内容が示されました。

- ・既知の成果と実証された証拠に基づいて奉仕プロジェクトを立案する方法について会員に話す必要があります。これが「より大きなインパクトをもたらす」という行動計画の最初の項目の前提になります。例えば、過去35年にわたってロータリーが心血を注いできたEND POLIO NOWポリオ根絶活動を見れば、その軌跡や実績はデータによって、また、映像やその他の資料によって実証されてきています。
- ・そして互いに私たちが奉仕するすべての人とオープンで、インクルーシブで、思いやりのある心をもって接すること、これが「参加者の基盤を広げる」という行動計画の二番目の項目に対応します。
- ・世代や国境を超えて活動し、多様な人々関係を築くためにあらゆる機会を探し求める、という三番目の戦略的優先事項が「参加者の積極的なかわりを促す」ためになくしてはならないことを意味します。
- ・最後に、世界に持続可能な変化を生む新しいアイデアや視点を進んで受け入れていくことで私たちの「適応力を高める」という行動計画の4つめの項目につなげていかなければなりません。



継続と前進の最優先項目はポリオ根絶の活動です。言うまでもなく、ロータリーは世界に先駆けてポリオ根絶活動を開始して35年、草の根の運動は世界に影響を与えました。2026年の根絶宣言を目指していますが、今年から3年間は自然株由来の発症例がないことが、2026年の根絶宣言の条件です。予断をゆるさない厳しい状況です。



継続と前進の次はロータアクトの地位向上です。

世界では、ロータアクトクラブはロータリークラブのパートナーとしてだけでなく、Rotary全体のリーダーシップを取り始めています。今年からロータアクト委員会は青少年奉仕委員会の下の小委員会としてではなく、独立した委員会となります。地区ロータアクト委員長は地区ガバナーが任命するロータリー会員ですが、地区ロータアクト代表は地区内クラブが選出する1名のロータアクト会員が務めます。そして、地区のロータアクト委員長と地区ロータアクト代表は、地区ロータアクト委員会の共同委員長となります。共同委員長は、委員会メンバーと協力し、クラブの最新情報を管理し、リーダーシップ研修会を計画し、地区の奉仕プロジェクトを調整するなど、ロータアクトクラブの支援に当たります。

次に、**女児のエンパワメント**

Rotary のエンパワメントとは、手を差し伸べるだけでなく、それぞれが秘めている能力、才能を遮っているモノを取り払い取り組みと整理されています。女児のエンパワメントを継続しつつ女性のエンパワメントに前進させようと呼びかけられました。私たちの地区では、まずは女性会員を増やす努力が大切で、次のDEIにも関わってきます。



DEI を全面的にサポートすることは、単に会員数を増やすことを意味するわけではありません。ロータリーが本当に素晴らしい人たちから構成されていること、それが担保されるためにもDEIは大切です。DEI の最も重要な側面は、クラブをどこからであれ最高の人材、最高のアイデア、最高のパートナーシップでみんなを温かく迎える場にしていけることです。多様な会員が入会して

も、インクルーシブ（包摂的）な文化が培われていなければ、クラブへの帰属意識が持てずに退会してしまう会員が出るでしょう。また、親近感が持てずに入会をためらう人もいるでしょう。これは見せかけで批判を防いだりするために、少数派に属する人を何人かグループに含めるといった名目主義的な対応ではいけません。

・例会では卓話ゲストをどのような基準で／誰が選んでいますか。会員が自身の経験について話す機会を設けることで、クラブが各会員の価値を大切にしていることを示していますか。例会に誰が参加していますか。発言が少ない会員は誰ですか。

・奉仕活動ではクラブの奉仕活動に市民にも参加してもらったり、活動のアイデアを市民から提案してもらったりしていますか。

・地域社会の差し迫ったニーズに取り組んでいますか。地域社会よりも会員の満足感を満たすような活動をしていませんか。このような観点からDEIにアプローチしてみてもいかがでしょうか。



本年度の地区標語をLet's send out the joy of Rotary in action, hand in hand! 「手をつなぎ行動するロータリーの喜びを発信しよう!」としましたのは、私たちが三年も続いたコロナ禍で多くの苦しみや会員減少の痛みを経験する中、今こそマッキナリー RI会長と気持ちを一つにして、持続可能な良い変化をもたらすために手を取り合い共に行動 することの喜びを実感し、またそのことを世の中に発信することが大切だと考えたからです。



ポリオ根絶のために行動する4つのねらい。

①「ロータリーの公共イメージ向上」

ポリオ根絶活動はTVや新聞など様々なメディアを通じて発信し、また地区大会のメインテーマにも掲げます。

メディアを通じての発信は地区から一元的に行う計画です。また「古着deワクチン」であっても「END POLIO ゴルフコンペ」であっても、キャンペーンをデザインしたTシャツを着用していただくように地区で準備します。地区を挙げての一連の事業が相互に関連づけられ「ロータリーが今までどんな事を重視して何をやってきた団体か」ということを再認識しつつ、広く世の中により純粋に平和と希望を求めるロータリーのあるべき公共イメージを遡及することを目指します。

②「広がりある参加者の基盤と積極的な参加」

インターアクトやローターアクト、青少年交換留学生や米山奨学生、学友会さらには一般市民がポリオ根絶という共通の目的に向かってそれぞれに関与し参加することを通じてDEIを実践しつつ、「参加者の基盤を広げる」と、「参加者の積極的なかわりを促す」という行動計画の中の二つの要素の実現を目指します。

③「ポリオ根絶と会員増強に向けてのより大きなインパクト」

DDF (R財団地区資金) や寄付の投入効果が最終的に4.5倍になる仕組みを利用してワクチン供給のための財政基盤強化により大きく貢献しポリオ根絶への直接的な貢献度を高めます。END POLIOキャンペーン活動による公共イメージ向上と財政基盤への実質的貢献の相乗効果は更にその副次的効果の帰結として「会員増強」という「より大きなインパクト」を導くことが期待されます。

④ 時代精神にのっとった他団体との協調・連携により

「適応力を高める」多様な参加者が共に連帯感を醸成しつつEND POLIO NOWへの意識を共有し向上させることが出来るとすれば、その背景にはあるロータリーにおける基本理念や中核的価値観の普遍性に加えて、DEIやSDGs特にサステナビリティに代表される時代精神(ムード)や希望に私たちが適応していること、あるいはサステナビリティのアイデアをより良く体現し、あるいは実現しつつある団体と協調し連携することで私たちの適応力をさらに高めましょう。認定NPO世界の子供にワクチンを日本委員会や「古着deワクチン」事業を展開する日本リユースシステム(株)といった団体や企業との協調や連携を例としてあげることが出来ます。



I. クラブおよびグループ

- ①地区委員会への参加促進と地区重点目標への積極的な地縁の連携
- ②マイロータリーの登録 60% 以上とクラブセントラルの活用
- ③ローターアクトクラブ地位確立の支援

- ④DEIの理解促進と会員増強(女性や若年会員の入会強化)

II. 地区委員会

- ①「継続」と「前進」への意識的・意欲的な取り組み(次年度人事)
- ②地区方針・重点目標の実現のための機能的連携
- ③ローターアクトクラブ地位確立の支援

III. 寄付目標 (略)

IV. 地区運営:「継続」と「前進」のためのニューノーマルの定着

- ①研修会・協議会・セミナー等におけるイン・パーソン vs オンラインのメリハリある運営

- ②次年度準備のための年間スケジュールの早期化

- ③伝統に縛られない運営と財政規模に見合った地区予算

「継続」と「前進」のためのニューノーマルの定着としてまず①の「研修会・協議会・セミナー等におけるイン・パーソンvsオンラインのメリハリある運営」を挙げました。また、②の次年度準備のための年間スケジュールの早期化、につきましては地区全体の充実したクラブ運営とそのサポートを目指すのであれば、また、R財団や青少年育成基金など補助金を活用するクラブ運営の充実を担保するためには「ロータリーは単年度」という考えを完全に払拭し、継続と前進の仕組みを作っていかなければなりません。そして③の「伝統に縛られない運営と財政規模に見合った地区予算」ですが、数年前まで優

に2千名を超えていた我が2600地区の会員数は現在1850名程度にまで減少し、地区予算は経常バランスの悪化に歯止めが利きません。一方で、コロナ禍により会員数がドラスティックに減少し多くの活動が制限され実施できなかったにも関わらず、あるいは新しいやり方を導入し、あるいはレジリエンスよろしく充実した委員会活動を展開していただいたことにより相対的に一定のコスト増の状況となったからであります。要は、これまでと同じようにすべきこと、出来ることと出来ないことに仕分けして、変化に適応する中で前進していかなければならないわけです。具体的に申しますと私の年度では従来紙ベースで行ってきたもののデジタル化にチャレンジ致します。(後略) ご清聴有難うございました。

- 司会 北村 豊君
- 斉唱 「奉仕の理想」
- ビジター 折井正明様(国際ロータリー第2600地区ガバナー)
西入悦雄様(東信第二グループガバナー補佐)
松沢 宏様(第2600地区副幹事)
今井 忠君(第2580地区東京御苑ロータリークラブ)
- ラッキー賞 山崎芳雄君(上田東RCより季節のアレンジ花)
倉島 博君(上田六文銭RCよりニューミサのラーメン)
- 友愛賞 柳澤 亨君、丸山浩治君
(水出君より利き酒セット)
小林正人君、橋詰武利君(山本君よりお菓子)
渡辺敏成君(蓑輪君より魚沼産コシヒカリ)
田村吉宏君(渡辺君よりお菓子)



■会長挨拶



上原 達 会長

今日は、折井ガバナーをお迎えしての上田六文銭ロータリークラブ・上田東ロータリークラブの恒例の合同例会です。本来であれば、会長がそれぞれ挨拶をするところですが、時間の関係で私が代表で挨拶をさせていただきます。

例会前に、折井ガバナーとそれぞれのクラブが懇談会を行い貴重なお話とご指導をいただきました。内容につきましては、それぞれクラブの例会にてお話をさせていただきますので、ここでは割愛させていただきます。

来月22日、東信第二グループで開催のロータリーデー「古着deワクチン」のイベントにつきましても、西入ガバナー補佐のご指導をいただき試行錯誤しながら準備をすすめており、当日がとても楽しみです。

なお、明日21日から9月30日まで「全国交通安全運動」がスタートしますので、交通事故防止の徹底にご協力をお願いいたします。

簡単ではありますが、会長挨拶とさせていただきます。

今日は、折井ガバナーよりお願いいたします。

■幹事報告

丸山浩治 副幹事



- ・上田RACより「ローターアクトの日」の活動としてガム取り例会のご案内。
10月15日(日)
朝7:00～8:00頃
上田駅前広場 水車のあたりに集合
- ・会報恵送：松本西南RCより。

■出席報告

	正会員数	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	49	47	11	—	76.60%
前々回	49	46	17	14	93.48%

ニコニコBOX

(敬称略)

松沢宏(地区副幹事)、清水一典(上田六文銭RC会長)
水野泰雄(上田六文銭RC幹事)、飯島(裕)、飯島(洋)
上原、遠藤、小田中、北村、工藤、神津、小林、佐藤
塩之入、白井、関、滝澤、竹内、玉井、田守、塚田、浜野
増田、丸山、蓑輪、宮坂、宮澤、母袋(創)、母袋(卓)
柳澤亨、山寺、山本、渡辺
※清水一典様/折井ガバナー様、松沢地区副幹事様、本日は宜しくお願い致します。

※飯島洋一君/折井ガバナー様、松沢地区副幹事様、ようこそおいで下さいました。

※遠藤隆幸君/先週初孫が誕生。私もおじいちゃんです。

本日の金額/45,000円 累計/393,000円

●新人会員セミナー開催(9月20日)

コロナもあり、なかなか開催できなかったロータリー情報委員会主催の新人会員セミナーが開催されました。佐藤地区RLI委員長のお話や資料をもとにディスカッション。大勢のご参加、ありがとうございました。



知りたい! 聞きたい!

Q1. 大切にしている言葉

「質実剛健」：飾り気がなく、真面目で肉体的にも精神的にも清らかでたくましいさま。私自身、兄弟、子どもの名前の由来となっている言葉です。質実剛健に生きる難しさを感じる毎日です。



神津 健君

R4年9月14日入会
衆議院議員

Q2. 私のオススメの料理

カインズの隣にある「つばめの巣」は何を食べてもおいしいお店です。おススメはレバニラ定食です。普段はレバーのにおいを嫌がって食べない子どもたちも、ここのレバーだけは先を争うように食べます。体力の落ちている日や栄養が欲しい日にはピッタリです!

Q3. 二十歳の自分に伝えたいこと

長い人生、紆余曲折あるかもしれないけど、とにかく与えられた場所で懸命に頑張れ! きっと君の願いはいつか叶う。